

帯広市教育委員会 「家庭訪問相談員」のご案内

新型コロナウイルスによる臨時休業が解除され、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。

長い臨時休業中、お子さんの「心の健康」「体の健康」どうかなあ、大丈夫かなあと心配していました。学校がまた始まって、生活リズムを取り戻すのに苦労していませんか？一般に“5月病”という言葉もあり、小中学校では不登校の児童生徒が増加する傾向があるようです。5月が休みでしたので、“6月病”になることも気にかかることです。本校では、そのような事態を未然に防ぐ目的で『いつでも、どこでも、だれとでも』と担任にかかわらず、特別支援コーディネーター3名が積極的に相談を受ける体制を整えています。

また、様々な悩みを抱える児童の相談に応じるために、帯広市教育委員会「家庭訪問相談員」が週に1度来校し（昨年と同じ「今出富貴子 相談員」）、専門的に相談をする機会を設けております。「家庭訪問相談員」は児童だけではなく、家庭教育でお悩みの保護者の相談にも応じています。

つきましては、本校児童並びに保護者の皆様にご利用いただきますようご案内させていただきます。

1. 相談員 **今出 富貴子** さん 認定カウンセラー（日本カウンセリング学会）
ガイダンスカウンセラー（日本スクールカウンセリング推進協議会）
2. 日 時 毎週火曜日 10:00～14:00
(※相談員のスケジュールが調整できる場合は、上記以外にも可能です。特別支援コーディネーターか教頭までご連絡下さい)
3. 場 所 栄小学校内 会議室（2階）
4. その他 ・保護者の方で相談したいことがありましたら、担任または特別支援コーディネーター、教頭までご連絡ください。
・ご不明な点は、遠慮なくお問い合わせください。



家庭訪問相談員として引き続き引き続きお世話になります。 **今出相談員さん本人からのお手紙です**

私は、今まで出会った多くの子どもたち、そして保護者の皆様から大切なことをたくさん教わりました。その中で『笑顔の力』を信じ生活することは、私自身はもちろん周囲の方々との関係においても大切にしていることです。

人は、うまくいかないことやどうしていいかわからなくなった時、自分を責めてしまうことがあります。でも、そんなことはありません。何とかうまく事が運ぶように考え、悩み、あきらめず 投げ出さず 継続してきた自分をまず、認めてほめてあげてほしいのです。つらい状況の中、このように前に進もうとした自分は、本当に素敵でかけがえのない存在です。自分自身に拍手を送ってください。

子どもたちにしても同様です。学校社会では、初めての連続です。不安や緊張感に囲まれながらも、「新しいことに挑戦したい」という希望や目標を全身の中心に持ち続けて生活しています。

時には、不安や緊張の方が大きくなってしまい、目標や意欲が見えなくなってしまい、日常見られない行動に走ってしまうことがあるかもしれません。

そんな時は、自分の心のうちをすべて誰かに聞いてもらおうと落ちつきます。人が落ちつくと、それまで大きく心を占めていた不安や緊張感は小さくなり、反対に希望や意欲が大きくなります。希望や意欲は笑顔が大好きです。不安や緊張感に笑顔が大の苦手です。

相談室から笑顔で戻っていただけるよう、私も笑顔を忘れずにいたいと思います。よろしくお祈りします。



今出 富貴子